

富山市総合交通戦略

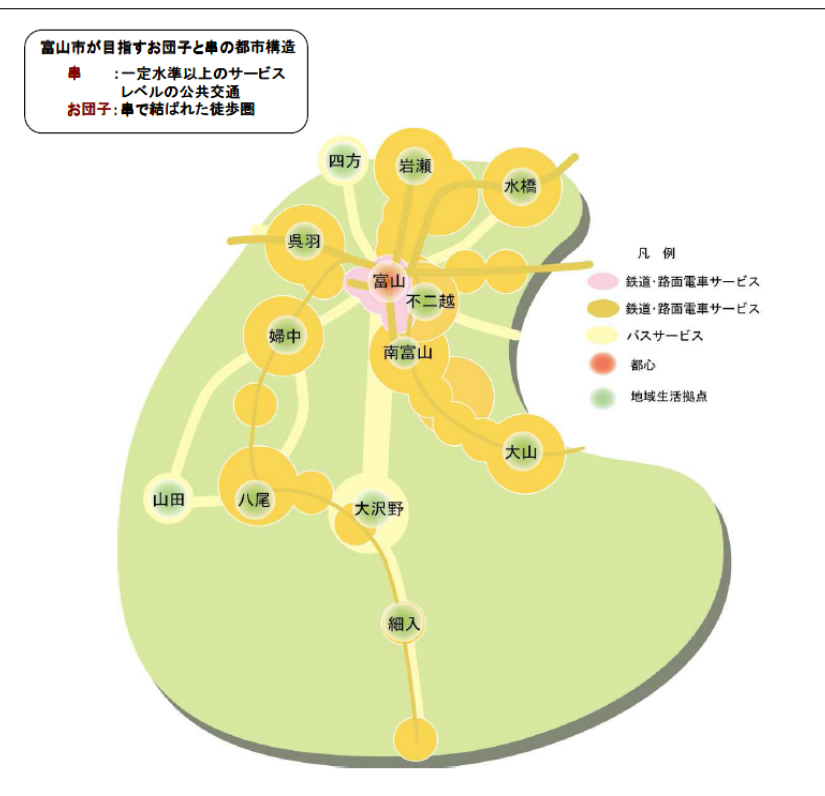
1. 概要

理念 ・ 方針	(基本理念) ・「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」の実現 (基本方針) ・公共交通軸の活性化によるコンパクトなまちづくりの実現 ・地域特性に応じた多様な生活交通の確保
目標 年次	平成23年

位置 づけ	「富山市総合的都市交通マスタープラン」「富山市公共交通活性化計画」「富山市中心市街地活性化基本計画」に基づき、目指す都市像の実現のため、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策を推進するため策定	
	総合交通体系(PT調査)	
	交通マスタープラン	○ H16
戦略 策定 範囲	都市圏	
	市域	○
	特定エリアのみ	

■まちづくりの理念

これからの本市のまちづくりにおいては、今後の人口減少と超高齢化に備え、『鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を集積させることにより、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり』の実現を目指します。



■富山市の目指す都市構造と地域特性に応じた公共交通活性化の考え方

コンパクトなまちづくりを推進するため、都心、地域生活拠点等へ人口や都市機能の集積を図ります。
 また、本市は平成17年4月の市町村合併により、都心、郊外、中山間地域の多様な地域が一つの市になっており、郊外や中山間地域においては、地域特性に応じた効率的な生活交通の確保を目指します。

	富山市がめざす都市構造	地域特性に応じた公共交通活性化の考え方
都心・地域生活拠点	<p>【現状】人口や都市機能が減少傾向にある。</p> <p>↓</p> <p>【方針】人口や都市機能の再集積を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運行本数の増加や車両、施設の更新など、公共交通のサービス水準や利便性をさらに高めていく。 <p>例) 富山港線のLRT化、JR高山本線活性化社会実験など</p>
郊外	<p>【現状】郊外開発や都市機能の郊外移転などによって、人口や都市機能の集積が進んでいる。</p> <p>↓</p> <p>【方針】郊外開発を抑制し、さらなる人口増加に歯止めをかける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の公共交通サービスを維持するとともに、地域特性に応じ、多様な運行形態による公共交通サービスの確保をめざしていく。 <p>例) 呉羽いきいきバス（地域自主運行バス）</p>
中山間地域	<p>【現状】過疎化が進行し、人口が減少傾向にある。</p> <p>↓</p> <p>【方針】人口流出を食い止め、できるだけ現在の人口維持を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者が提供できない交通サービスについては、地域特性に応じ、多様な運行形態による公共交通サービスの確保をめざしていく。 ・既存のコミュニティバス等については、効率的な運行による生活交通を確保していく <p>例) 千里乗合タクシー（JR高山本線活性化社会実験）など</p>

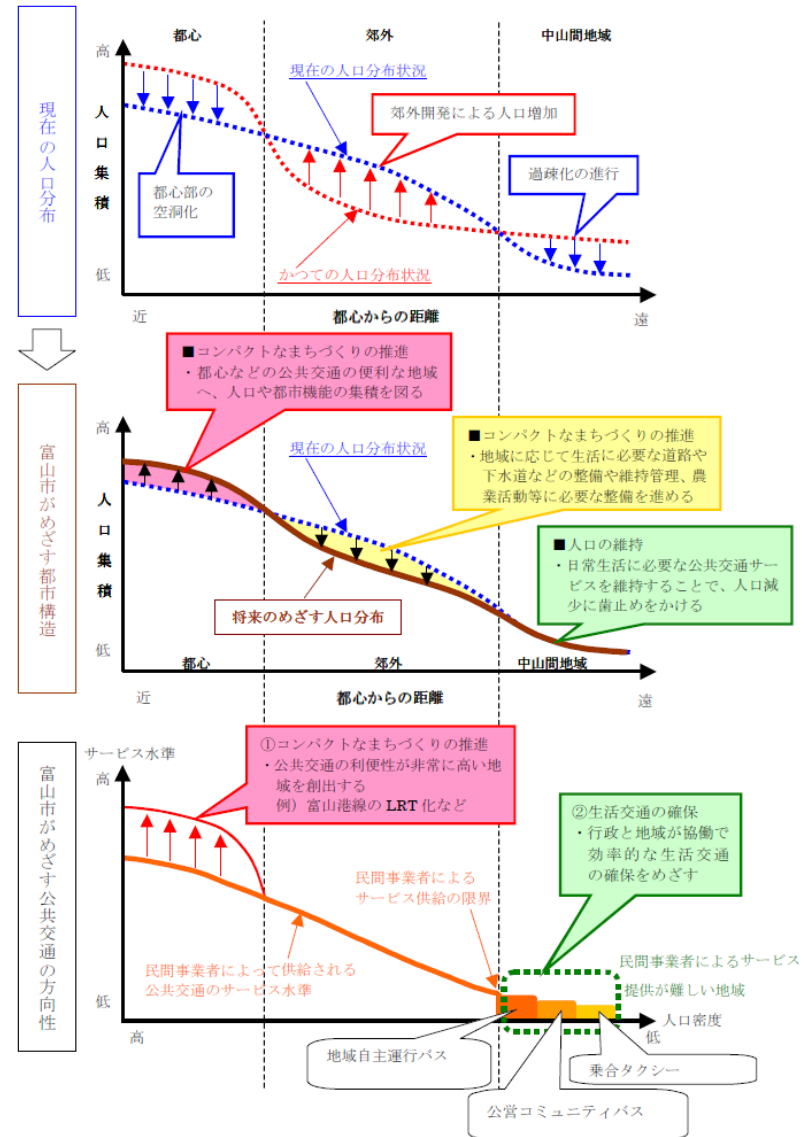
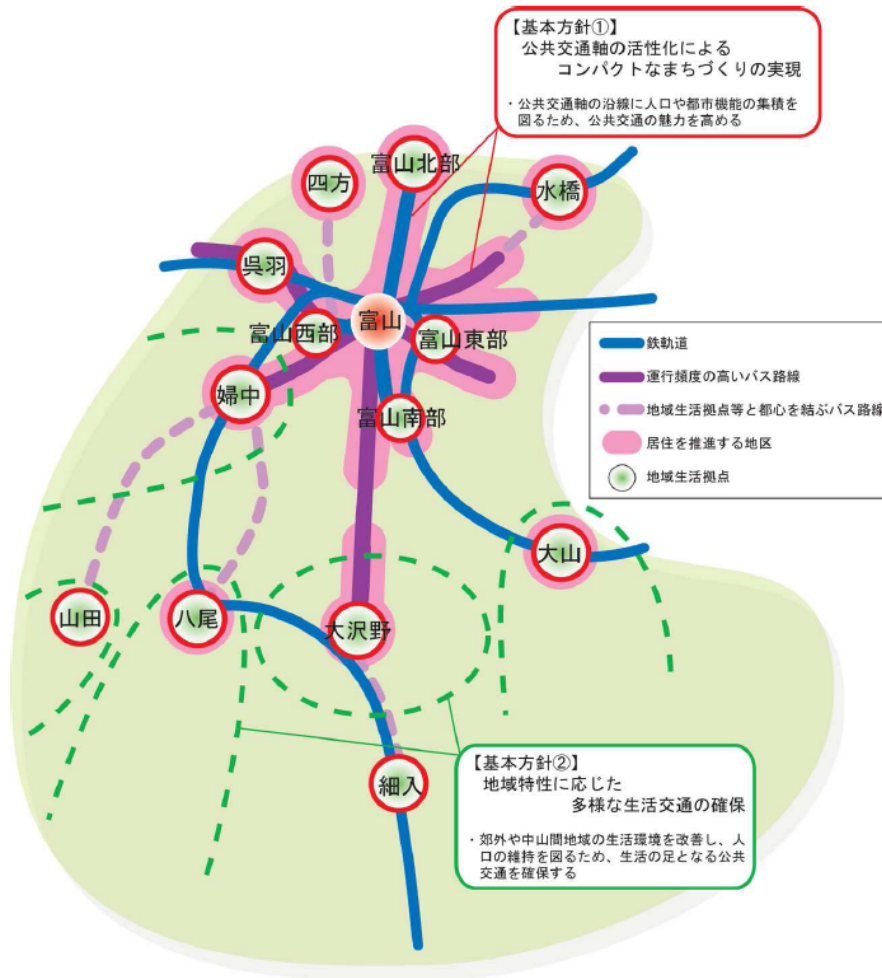


図 富山市が目指す都市構造と公共交通活性化の考え方

■公共交通活性化の基本方針



■公共交通軸の設定

すべての鉄軌道と重要なバス路線区間を「公共交通軸」に設定

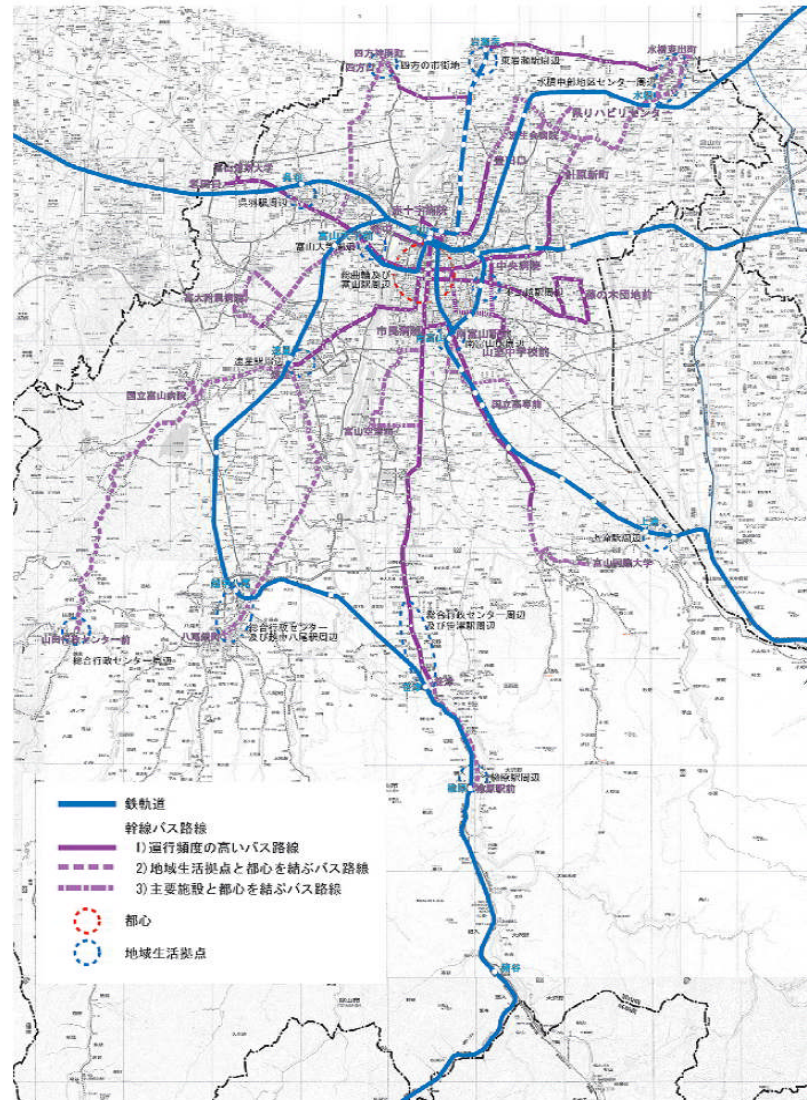


図 公共交通軸と位置づける路線

2. 目標と指標(1)

主な指標	交通	交通手段別分担率	
		一定時間アクセス可能圏域人口(拠点等)	
		中心部歩行者数	○
		自転車交通量	
		公共交通カバーエリア	
		バス利用者数	
		鉄道、路面電車利用者数	○
	社会	DID内人口密度	
		中心部居住人口・公共交通サービス圏域人口	○
		商品販売額	
環境	交通事故件数、死傷者数		
	CO2排出量		
その他指標			

①数値目標の設定

目標「公共交通が便利な地域に住んでいる市民の割合」～概ね20年後に約4割を目指す

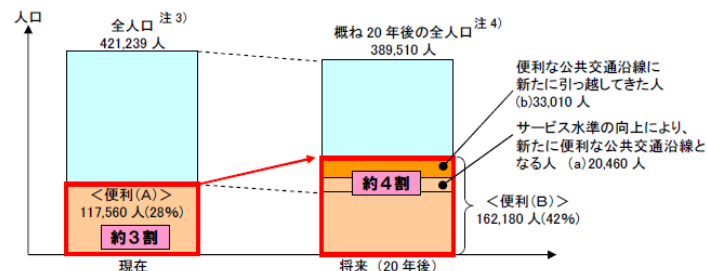
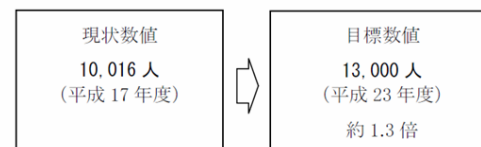


図 公共交通が便利な地域に住む人口の考え方

②中心市街地における数値目標

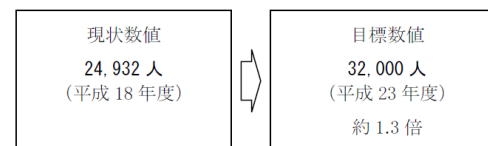
(1) 路面電車市内線一日平均乗車人数

公共交通を積極的に利用する中心市街地人口の増加、新たな目的地となる賑わい拠点の創出の観点から路面電車市内線一日平均乗車人数の増加を約2,600人と見込み、13,000人を目標数値とします。



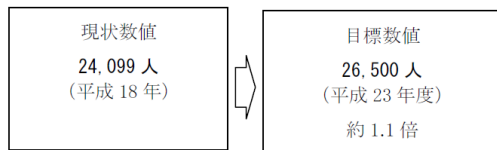
(2) 中心商業地区の歩行者通行量(日曜日)

中心商業地区で歩行を誘発する新たな目的地となる賑わい拠点の創出の観点から、中心商業地区の歩行者通行量(日曜日)の増加を約7,000人と見込み、32,000人を目標数値とします。



(3) 中心市街地の居住人口

平成17年3月に策定した富山市まちなか居住推進計画において、平成26年度における中心市街地の居住人口の目標を28,000人と設定している。これを踏まえ、26,500人を目標数値とします。



3. 展開施策(1)

■ 施策体系

< 市域全体の施策 >



< 中心市街地の施策 >



■ 中心市街地の施策(事業プログラム)

① 市内電車環状線化事業

市内電車環状線化事業は、都心地区の回遊性強化などの公共交通活性化とともに中心市街地活性化を図る観点から、丸の内交差点から西町交差点間に軌道を延伸し、市内電車の環状線化を図るものです。



図 市内軌道の延伸区間

1) 新型低床車両の導入

環状ルートを行う車両について、ポータルムのように低床式でデザイン性の高い車両の導入を図ります。

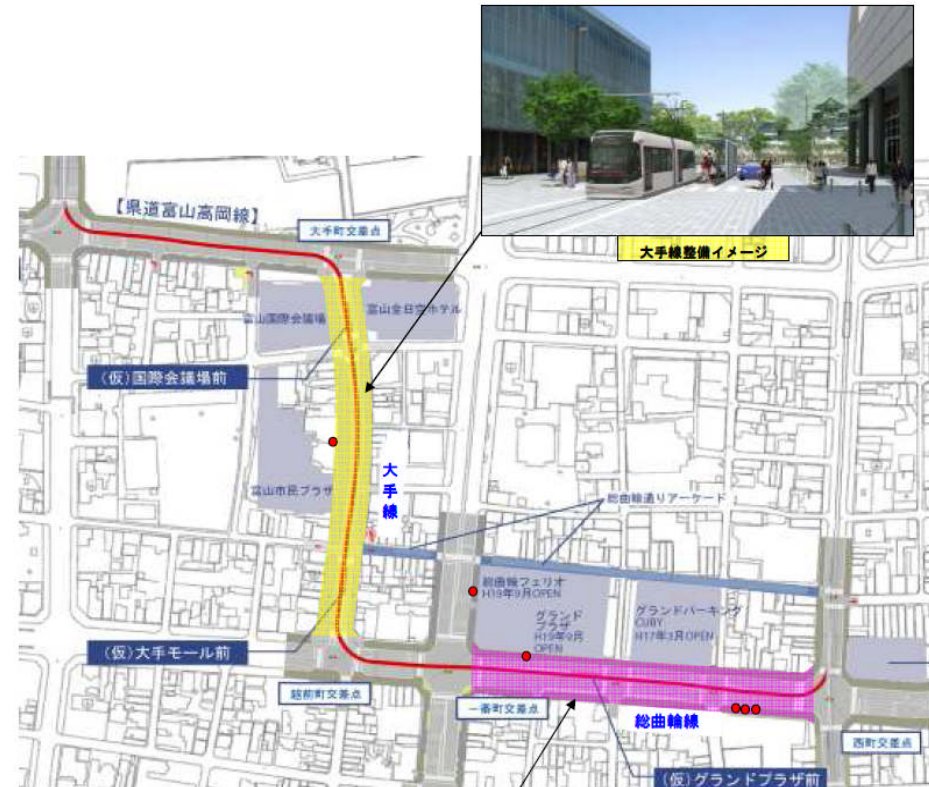


図 新型車両イメージパース

② 大手線及び総曲輪線道路交通環境整備事業

大手線及び総曲輪線は、多数のバス路線や市内電車環状線化事業によるLRTの走行空間として、円滑な自動車交通とともにバスや路面電車等の公共交通へのアクセス機能の向上や都心地区にふさわしい魅力ある道路空間の創出が求められています。

このことから、市内電車の環状線化事業にあわせて、バス停や電停へのアクセス向上とLRTと一体となった魅力ある道路空間として整備を行います。



凡例
● 既存バス停
■ LRT計画

図 大手線及び総曲輪線整備イメージ



総曲輪線整備イメージ

3 富山駅根塚線及び富山高岡線道路拡幅事業

富山駅根塚線及び富山高岡線は、市内電車環状線化事業に伴い円滑な道路交通確保のために道路の拡幅を行います。

富山駅根塚線は、丸の内交差点における円滑な自動車交通を確保するため、交差点の西側及び北側に新たに付加車線を設けることなどにより、交差点から北側の一部において道路拡幅を行います。

富山高岡線は、道路中央に新たに路面電車道を設置することに伴い、現在の車線数を確保するため、丸の内交差点から大手町交差点までの区間について道路拡幅を行います。



図 富山駅根塚線及び富山高岡線道路拡幅事業イメージ

4 総曲輪地区くらしのみちゾーン道路整備事業

本市の中心市街地に位置する総曲輪地区は、商業施設や幼稚園などが立地しており、歩行者通行量も非常に多い地区となっています。また、周辺の駐車場への出入りや、商業施設への商品搬入などの車両も多く、狭隘な道路空間の中で歩行者と車が交錯するなど、歩行者にとって危険な状況となっています。

このため、カラー舗装、側溝改修等により道路幅を最大限確保し、安全で快適な歩行空間とするとともに、公共交通の駅から各目的地へ快適にアクセスできる道路環境を整備します。

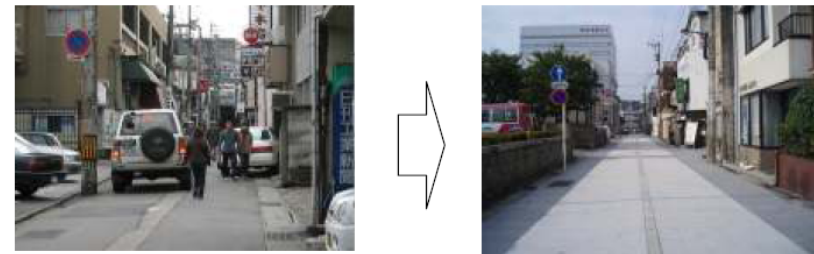


図 総曲輪地区くらしのみちゾーン整備事業概要

5 富山駅付近連続立体交差事業

県都にふさわしい交通拠点の整備や、鉄道によって分断されていた南北市街地の一体化を目的に、在来線を高架化する連続立体交差事業を行っていきます。整備にあたっては、富山港線の路面電車化や、新幹線整備に合わせた施工等により、事業のコンパクト化とコストの削減を図ります。

<事業内容>

JR北陸本線富山駅付近連続立体交差区間 L=約1.8km

事業主体：富山県



図 位置図

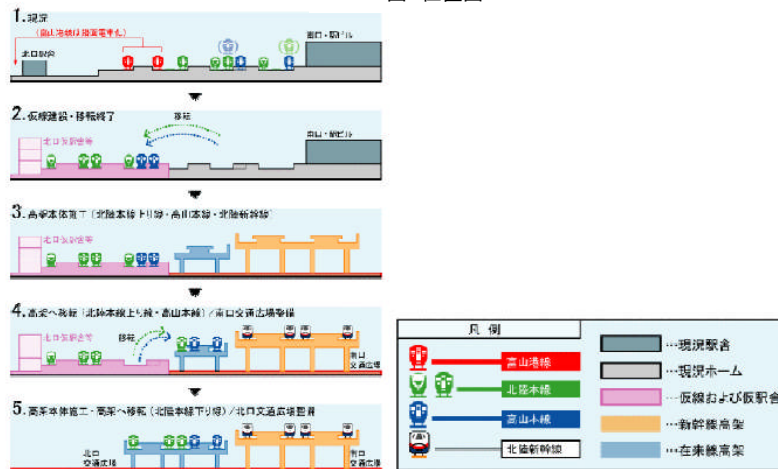


図 施工方法

6 富山駅周辺土地区画整理事業

北陸新幹線富山駅整備及び富山駅付近連続立体交差事業にあわせ、駅南北を結ぶ都市計画道路や駅前広場の整備等による交通結節機能の強化及び利便性の向上を図るとともに、駅周辺宅地の再整備や道路整備による残地の有効利用を図るため、土地区画整理事業の導入による駅周辺地区の一体的整備を行います。

<事業概要>

地区面積：約10.4ha

事業主体：富山市

事業実施期間：平成17年度～平成29年度

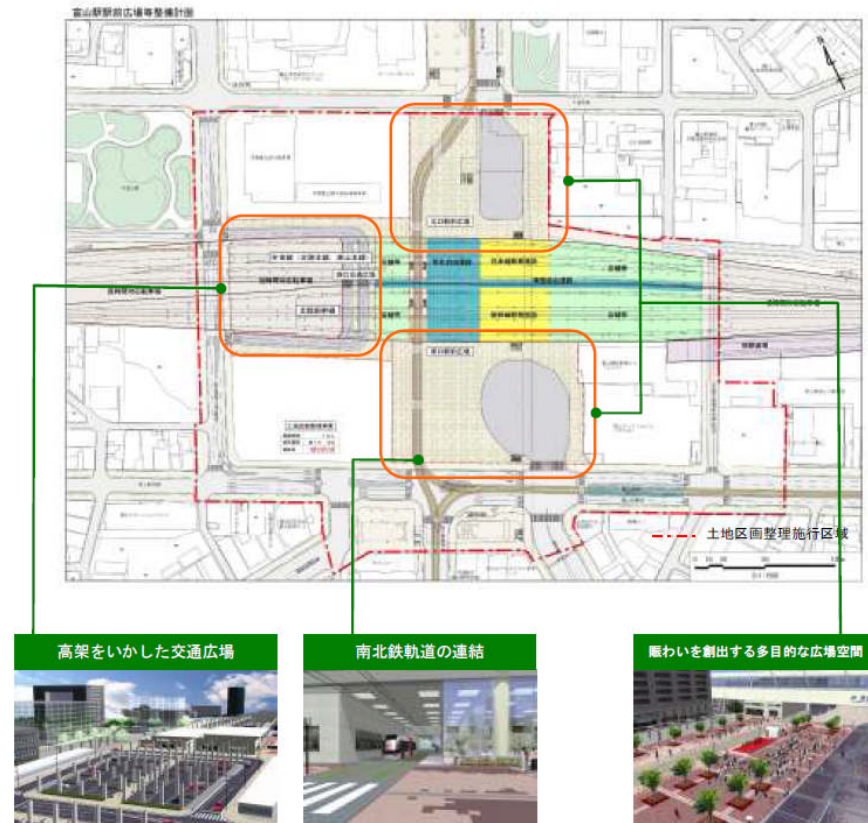


図 富山駅前広場等整備計画図

7 ICカードの利用拡大事業

富山ライトレールのICカード（passca パスカ）の利用範囲を拡大し、駐車場での駐車料金の支払や、富山ライトレールフィーダーバス、中心市街地活性化コミュニティバス「まいどはや」の公共交通にも利用できるシステムを形成し、公共交通の活性化と中心市街地への来街者に対するサービスの拡大及び来街者の増加を目的とします。

＜パスカ利用可能範囲＞

富山ライトレール（LRT）	平成18年4月導入
富山ライトレールフィーダーバス	平成19年9月導入
まいどはやバス（コミュニティバス）	平成19年9月導入
グランドパーキング	平成19年9月導入

■ ICカードを活用した中心商店街ポイントサービス社会実験の実施

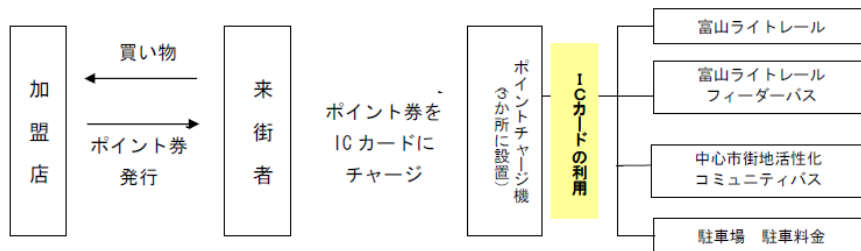
平成19年9月から中心商店街において、パスカポイント加盟店が買物金額に応じたポイント券を発行し、たまったポイント券をパスカに現金チャージ（入金）する社会実験を実施しています。

入金された残高は、富山ライトレール、富山ライトレールフィーダーバス、中心市街地活性化コミュニティバス（まいどはや）、駐車場の運賃・料金として利用できます。

（社会実験：平成19年9月21日～平成20年3月31日）



図 ICカード「passca」



8 コミュニティバス運行事業（まいどはやバスの運行支援）

中心市街地にコミュニティバス（愛称：まいどはや）を運行させることで、

- ・居住者の利便性の向上
- ・中心市街地と富山駅周辺地区及び周辺の公共交通空白地域等との連携強化
- ・中心市街地における回遊性の向上
- ・中心市街地への来街者の増加
- ・高齢者等交通制約者への新たな交通手段の提供を図り、中心市街地を活性化させ、賑わい拠点の創出やまちなか居住の推進につなげます。



図 まいどはやバス

＜運行内容＞

○運行ルート 2ルート

1. 中央ルート（富山駅前～中心市街地～富山駅前、1周6.1km、停留所26箇所）
2. 清水町ルート（富山駅前～柳町地区～清水町地区～中心市街地～市役所前～富山駅前、1周約6.4km、停留所25箇所）

○運行時間 午前9時から午後7時まで

○運行頻度 各ルート1日31便（1周約40分、20分間隔で各ルート2台運行）

○料 金 1人1回100円（小学生以上）

○バス車両 小型低床バス4台

○事業主体 ㈱まちづくりとやま



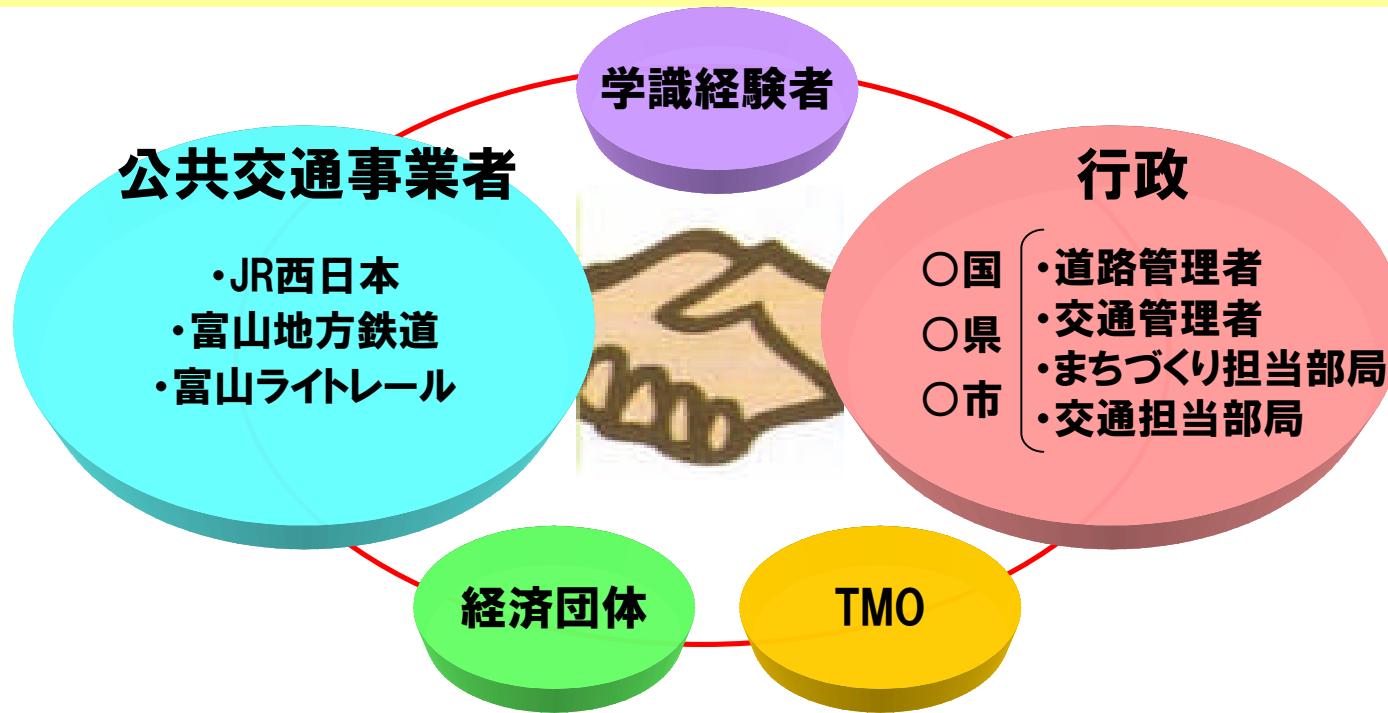
図 まいどはや 運行ルート

3. 展開施策(2)

施策分類	主要施策
歩行者施策	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車の分離 ・歩車共存 ・歩道のバリアフリー化、ユニバーサルデザイン化
自転車施策	
公共交通施策	<ul style="list-style-type: none"> ・市内路面電車環状線化事業 ・LRTネットワークの形成 ・鉄軌道の増便を核とした利便性向上 ・地域内鉄道としてのサービス強化 ・路線維持と拠点バス停の整備 ・公営コミュニティバスの効率運行 ・バス路線全体のバリアフリー整備 ・地域自主運行バスの導入支援 ・生活バス路線の維持 ・福祉、過疎地有償運送サービス
交通結節点	<ul style="list-style-type: none"> ・交通結節点の整備 ・公共交通相互の接続性の向上
自動車施策	
駐車場施策	
MM施策	<ul style="list-style-type: none"> ・市民、企業との連携による公共交通利用促進 ・公共交通の利用啓発
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線バスの快適性・わかりやすさの向上 ・公共交通の信頼性の向上 ・ICカードの利用拡大事業

4. 総合交通戦略の推進及び評価

■事業の推進にあたっては、本市をはじめとして交通事業者などの交通施策に係る関係機関が役割分担を明確にし、相互に連携を図りながら進めるものとします。



富山市都市交通協議会【事業実施と進捗管理】

- 総合交通戦略及び地域公共交通総合連携計画の策定、変更の協議
- 交通戦略に位置づけられた事業の実施・調整

<組織構成>

学識経験者、公共交通事業者、経済団体、関係行政機関(国・県・警察)、富山市

富山市総合交通戦略

■事業プログラム

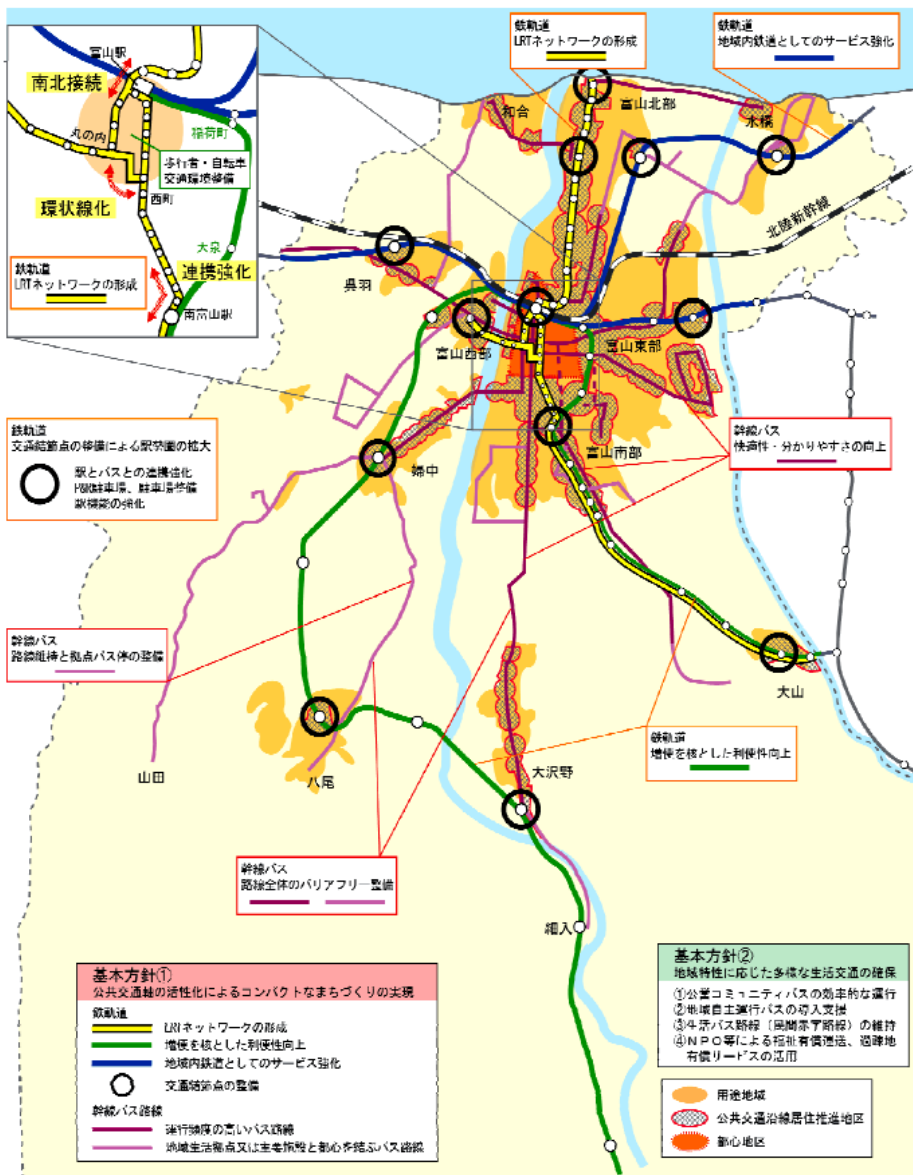
■ : 国庫補助事業 ■ : 市単独事業

		事業実施主体	事業プログラム(平成19年~平成28年)									事業実施に活用が想定される 支援メニュー		
			前 期			後 期								
			H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		H28	
①市内電車 環状線化事業	軌道路盤	富山市		整備	完成									路面電車走行空間改築事業
	軌道施設等	富山市		整備	完成									都市交通システム整備事業
	車両等	富山市			整備	完成								LRTシステム整備費補助
②大手線及び総曲輪線 道路交通環境整備事業		富山市		整備	完成									街路事業 まちづくり交付金
③富山駅根線及び富山高岡線 道路拡幅事業		富山市		整備	完成									街路事業 まちづくり交付金
④総曲輪地区 くらしのみちゾーン道路整備事業		富山市		整備	完成									道路事業
⑤富山駅付近 連続立体交差事業		富山県					整備						完成	街路事業
⑥富山駅周辺土地区画整理事業		富山市					整備						完成	区画整理事業
⑦ICカードの利用拡大事業		富山市 富山ライトレール株	社会実装・整備						拡大検討					まちづくり交付金 市単独事業(拡大検討)
⑧コミュニティバス運行事業 (まいどはやバスの運行支援)		富山市						運行支援						市単独事業

富山市総合交通戦略

5. その他(戦略報告書の構成・特徴等)

〈富山市総合交通戦略構想図〉



〈中心市街地における施策位置図〉

